

支部協びより

第41号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

年頭のご挨拶

会長 黒島善市

新年明けましておめでと
 うございます。

今年には戦後六〇年の節目
 の年です。現役のほとんど
 全員が戦争の体験をしてい
 ないということ。私た
 ち退職者の多数の方々が戦
 争の愚かさ、悲惨さを身を
 もって知りました。

太平洋戦争で幾万人の犠
 牲者を出し、その反省から
 現在の日本国憲法(第九条)



辺野古の初日の出

一九八五年九月七日に結成
 してから二〇年になります
 ので、記念式典などその他

が生まれたものと思ってい
 ます。私たちは二度とやっ
 てはならない体験をしまし
 た。このことを後世に正し
 く伝える義務があると思い
 ます。

この節目の年を記念し、
 この沖縄の地でNTT労組
 は七月一三日から三日間に
 かけ、全国大会、情報労連
 大会そしてピースすてくじ
 沖縄を開催します。全国各
 地から一二〇〇〜一五〇〇
 名の仲間が集います。沖縄
 (日本)の現状を直視し、
 今後の平和運動に生かして
 いただけることを願って止
 みません。

県支部協としましても、
 一九八五年九月七日に結成
 してから二〇年になります
 ので、記念式典などその他

行いたいと思えます。

新しい年を迎え、会員、
 ご家族の皆様が健康で、又、
 西年にちなみ飛躍の年にな
 りますようご折念申し上げ
 ます。

第二回幹事会 (12月14日) 報告

1、次期総会について
 第六回定期総会で
 多くの会員(特に女
 性)から、次の総会
 は八重山での話が
 あり、検討すること
 をお約束しました。
 受け入れ側である八
 重山地区協も喜んで
 いましたので、幹事
 会としても月三千元
 程度積立てをする等
 旅行を兼ねた離島で
 の開催を考えていま
 した。



しかし、沖縄県支部の結
 成(一九八五年九月七日)
 から二〇年に当たるため、
 式典等考えた場合、離島よ
 りも那覇市での開催が好ま
 しいと判断しました。
 会員の皆様のご理解を承
 りたいと存じます。

2、記念事業について
 二〇周年記念事業を成功
 させるため、運営委員会と
 記念誌委員会を立ち上げま
 した。

3、電通共済生協の利用に
 ついて
 遺族からの強い要望があ
 りましたので、中央協とも
 相談。継続加入、利用出来
 るよう預託金を納入する等
 対処することとし、支部協
 議事会則の一部改正など次
 期総会で提出する。

4、その他
 NTT企業年金、会員資
 格など論議。当面の行動な
 ど話し合った。

新年のご挨拶

NTT労組組織内議員 那覇市議会議員 玉城 彰

あけましておめでと
 うございます。

私は今年七月、二期目に挑戦します。戦後六〇年

の節目の年、決意も新
 たに平和問題を始め、
 福祉・教育・環境問題
 等に積極的に取り組み
 ます。

退職者・ご家族皆様
 の変らぬご支持、ご支
 援をお願い致すと共に、
 益々のご健勝とご活躍
 をご折念申し上げます。



賀状ありがとう

名渡山兼業(那覇市)
 玉城 健二(那覇市)
 会社関係
 テルウェル西日本(株)
 外七社

2005年新春の集い



謹賀新年

今年もよろしく

お願い致します

- | | |
|------|--------|
| 副会長 | 黒島 善市 |
| 会長 | 東恩納 盛正 |
| 事務局長 | 垣花 廣光 |
| 幹事 | 澤砥 勝雄 |
| 次長 | 本永 朝昭 |
| 事務局長 | 東崎原 久子 |
| 幹事 | 屋良 朝孝 |
| 幹事 | 瀬良垣 武安 |
| 幹事 | 平良 力ズ子 |
| 幹事 | 松田 竹徳 |
| 幹事 | 長嶺 律雄 |
| 幹事 | 与那覇 誠勝 |
| 幹事 | 渡嘉敷 直久 |
| 幹事 | 大山 恭枝 |
| 幹事 | 宮城 順一 |
| 幹事 | 天久 正範 |

北部地区協

会長 与那覇 誠勝

十二月十二日第二回北部地区協の総会並びに忘年会を会員六五名中三七名の参加で盛大に開催しました。

昨年十二月十六日県支部協の協力により結成、この間会員も四名増え、これからはますます活発な活動が出来るものと思います。

総会では今年度の活動方針案として、今のところ北部地区協は広域地域の関係



▲北部地区協の皆さん

新年おめでとうございます。二〇〇五年、今年もなによりも健康で、逢う度に「いつも変わらないよね」と言われるような、そして楽しい話題いっぱいのものでありますように。

いろいろな事が多い昨年でしたが、何と言っても暮れに決まりました新石垣空港がようやく実現というニュースでした。私たちが生きていく間に、もしかして実現できないのではと悲観する人もいたのです。計画どう

上、サークル活動は時期尚早として年に二、三回のグランドゴルフ大会やボウリング大会等を開催してお互いの絆を深めることを決しました。

北部地区協は立ち上げてはややですので県支部協を始め他の地区協のご指導を受けながらより一層発展していきたいと思っております。

八重山地区協

会長 知念 睦男

その後会員の三味線と踊りで始まり、カラオケ大会で久しぶりにお会いする仲間同士で思い出話をして楽しく親睦をはかりつつ来年

に向けて頑張ることを誓い合いました。北部地区協は立ち上げてはややですので県支部協を始め他の地区協のご指導を受けながらより一層発展していきたいと思っております。



りだと十二年後に完成の運びとか。ますます健康に留意して一番機に乗りたいものです。その時は、ぜひ石垣島で盛大な祝賀大グラウンドゴルフ大会をしましょう。

さて去年は七回のグラウンドゴルフ大会をしました。仲道正義さんが二回も優勝(ホールインワン五本)しています。また賞品として多くの会員から自家製の新鮮な野菜類の寄贈があり、大変喜ばれました。

今年もやはりグラウンドゴルフが主になると思いますが、回数を増やして交流の場を持ちたいと思っております。今年もよろしくお願ひします。

那覇の歴史散歩

長嶺 律雄

楚辺のNTT本館と城岳小学校の間には二車線の県道が走っています。その道路の西側のT字型の交叉点の手に前に小さな子馬の像と碑が建っています。この道路は、かつては「クハングウマウイ」といって当時の住民達が競争馬を楽しんだ所です。又、当時の農耕に活躍した馬は、西部劇に出るような大きな馬ではなく、馬の像のように小柄であるが頑張り屋であったそうです。

役員のおおらかさが感じられませんか。なぜか楽しい気分になりました。瓦屋節の歌碑が牧志の雑木林の中にありました。中国人瓦工の妻となされた悲歌です。

一九五六年十一月行政主席となった当間重綱氏の祖先は、鹿児島県から来た商人で、ウコンや砂糖の専売

「あんしもげしもくまにてむまからおれるべし」この文章は、戦争で破壊された崇元寺のバス停の南東側にある下馬碑です。「くまにて」は「ここから」と方言で書いた住時の王朝

一九五六年十一月行政主席となった当間重綱氏の祖先は、鹿児島県から来た商人で、ウコンや砂糖の専売

阿波根直孝氏を講師とする歴史散歩は、第四回を三月一〇日十三時モノレール首里駅から出発します。会員は十九名で楽しんでいきます。*按司も下衆(民衆)もここからは馬から降りなさいの意味の高札です。



県高退連Gゴルフ大会

山入端立美君が優勝

昨年11月5日(金)午後2時から那覇新都心の天久公園で、沖縄県高齡・退職者団体連合のグラウンドゴルフ大会が開催された。参加者は応援や関係者など約100名で、14チーム84名が技を競い合った。試合後の集計の間にはオードブルや飲み物を囲み、にぎやかに話がはずみ交流を深めた。



☆訂正とお詫び
第六回定期総会議案書の二頁表題は、二〇〇四年度活動方針です。(二〇〇三年度は誤り)訂正しお詫び致します。

●会員の慶(弔)事や事故等に関する情報については早目の連絡をお願いいたします。

●一月二日会員の石原昌永さんが六九歳でお亡くなりになりました。(奥様も会員)ご冥福をお祈り申し上げます。

●NTT労働新聞(12月25日)ひろがりネットのローカル通信欄に幹事・長嶺律雄君の「辺野古のヘリ基地反対闘争」の記事が掲載されました。お陰様で全国十万余の退職者の会員にお知らせすることが出来、中央協を始め関係各位に厚く御礼申し上げます。因みに黒島会長の年賀状には、徳島市の会員から早々と拝読した皆の添え書きがありました。すばやい反応にただただ感謝、感謝。

●そのために年会費納入お忘れの方は早めの納入をお願いします。

●NTT労働新聞(12月25日)ひろがりネットのローカル通信欄に幹事・長嶺律雄君の「辺野古のヘリ基地反対闘争」の記事が掲載されました。お陰様で全国十万余の退職者の会員にお知らせすることが出来、中央協を始め関係各位に厚く御礼申し上げます。因みに黒島会長の年賀状には、徳島市の会員から早々と拝読した皆の添え書きがありました。すばやい反応にただただ感謝、感謝。

●一月二日会員の石原昌永さんが六九歳でお亡くなりになりました。(奥様も会員)ご冥福をお祈り申し上げます。

事務局便り

結まる制度(二〇〇二年一〇月)として発足してから二年少々。今年のトウシビー該当者は八五歳が一人。七三歳の方が十一名。お祝儀については昨年の事務処理の反省にたち、旧正月あとの二月十日から二日までに送りたい。

そのために年会費納入お忘れの方は早めの納入をお願いします。

NTT労働新聞(12月25日)ひろがりネットのローカル通信欄に幹事・長嶺律雄君の「辺野古のヘリ基地反対闘争」の記事が掲載されました。お陰様で全国十万余の退職者の会員にお知らせすることが出来、中央協を始め関係各位に厚く御礼申し上げます。因みに黒島会長の年賀状には、徳島市の会員から早々と拝読した皆の添え書きがありました。すばやい反応にただただ感謝、感謝。

一月二日会員の石原昌永さんが六九歳でお亡くなりになりました。(奥様も会員)ご冥福をお祈り申し上げます。